

**製品名: MIP-3 $\beta$  ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab13911**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:20000-1:40000

分子量

**抗原情報**

遺伝子名	CCL19 CCL19; ELC; MIP3B; SCYA19; C-C motif chemokine 19; Beta-chemokine exodus-3; CK beta-11; Epstein-Barr virus-induced molecule 1 ligand chemokine; EB11 ligand chemokine; ELC; Macrophage inflammatory protein 3 beta; MIP-3-beta; Small-inducible
別名	
遺伝子 ID	6363.0
SwissProt ID	Q99731
免疫原	MIP-3 $\beta$ 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 20~100

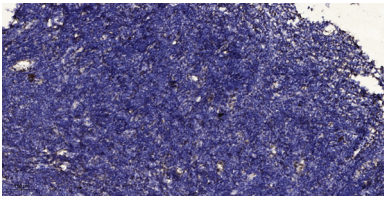
**背景**

この抗菌遺伝子は、9番染色体のp腕に密集しているいくつかのCCサイトカイン遺伝子の1つです。サイトカインは、免疫調節および炎症プロセスに関与する分泌タンパク質のファミリーです。CCサイトカインは、2つの隣接するシステインを特徴とするタンパク質です。この遺伝子によってコードされるサイトカインは、正常なリンパ球の再循環およびホーミングに役割を果たしている可能性があります。また、胸腺におけるT細胞の輸送、および二次リンパ器官へのT細胞およびB細胞の移動に重要な役割を果たしています。ケモカイン受容体CCR7に特異的に結合します。[RefSeq提供、2014年9月]機能：炎症性および免疫学的反応だけでなく、正常なリンパ球の再循環およびホーミングにも役割を果たす可能性があります。胸腺におけるT細胞の輸送、および二次リンパ器官へのT細胞およびB細胞の移動に重要な役割を果たしている可能性があります。ケモカイン受容体CCR7に特異的に結合します。組み換えSCYA19は、T細胞およびB細胞に対して強力な走化性活性を示すが、顆粒球および単球に対しては活性を示さない。、オンライン情報：CCL19 エントリ,類似性：インタークリンβ（ケモカインCC）ファミリーに属する。、組織特異性：リンパ節、胸腺、虫垂で高発現する。結腸および気管では中程度の発現が認められ、脾臓、小腸、肺、腎臓、胃では低レベルの発現が認められる。、

## 研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;ケモカイン;

## 画像データ



パラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。1、抗体を1:200に希釈した（4°Cで一晩）。2、抗原賦活化にはTris-EDTA、pH9.0を使用した。3、二次抗体を1:200に希釈した（室温、30分）。